



施策の方向性

4 自治体 DX と健全な行財政運営の推進

- さまざまな分野におけるデジタル技術の活用を進め、行政業務の効率化や行政サービスの利便性向上につなげます。
- デジタル化の恩恵を誰もが受けることができるよう、デジタル技術の活用に関するきめ細かな支援を行います。
- 民間企業や教育機関とも連携した地域課題の解決に取り組むとともに、新たな歳入の確保や業務の適切な見直しや効率化による歳出の抑制に取り組みます。

基本計画における関連施策

分野 | 行政サービスの向上を
16-1 | 図ります

分野 | 限られた人材を大切に、実行
16-2 | 力のある行政組織をつくります

分野 | 財政健全化と効率的な
16-3 | 行政運営に取り組みます

重要業績評価指標 (KPI)

	R6	R12
「行かない窓口」での手続き申請等事務数 (年間)	111 件	▶ 120 件
「行かない窓口」での手続き申請率	9.4%	▶ 12.0%

資料編

01 基本計画と個別計画の関連表

計画名	まちの姿			ひと“いきいき”				暮らし“おだやか”			まち“きらきら”			みらい“つながる”			
	分野	子育て	学校教育 社会教育	文化・スポーツ	地域 コミュニティ	高齢者福祉	障がい者福祉	健康・医療	生活基盤	消防・防災	防犯・交通安全	農林水産業	商工業	観光	環境・景観保全	人権尊重 多様性	行財政運営
一般廃棄物処理基本計画															●		
いのち支える対策推進計画					●			●									
新型インフルエンザ等対策行動計画								●									
過疎地域持続的発展計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
さつま町立学校施設等長寿命化計画		●															
環境基本計画															●		
観光振興基本計画														●			
教育振興基本計画		●	●	●											●		
行政改革推進計画																	●
行政改革大綱																	●
業務継続計画										●							
橋梁長寿命化修繕計画									●								
下水道事業経営戦略									●								
下水道ストックマネジメント計画									●								
健康さつま 21	●					●		●									
さつま町建設計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
建築物耐震改修促進計画									●								
公営住宅等長寿命化計画									●								
公共施設等総合管理計画									●								
交通安全計画											●						
高齢者福祉計画・ 介護保険事業計画						●		●									
国土強靱化地域計画									●	●							
データヘルス計画						●											
国民保護計画										●							
子ども・子育て支援事業計画	●							●									
子ども読書活動推進計画		●															
個別施設計画									●								
災害時受援計画										●							
社会資本総合整備計画(下水関係含む)									●								
障がい者活躍推進計画							●										●

計画名	まちの姿			ひと“いきいき”				暮らし“おだやか”			まち“きらきら”			みらい“つながる”			
	分野	子育て	学校教育 社会教育	文化・スポーツ	地域 コミュニティ	高齢者福祉	障がい者福祉	健康・医療	生活基盤	消防・防災	防犯・交通安全	農林水産業	商工業	観光	環境・景観保全	人権尊重 多様性	行財政運営
障がい者計画						●	●										
障がい福祉計画・ 障がい児福祉計画	●					●	●										
消防計画									●								
食育・地産地消推進計画							●				●		●				
職員ワーク・ライフ・バランス 推進プラン	●														●	●	
新型コロナウイルス感染症 対応業務継続計画																●	●
人権教育推進計画															●		
職員人材マネジメント基本方針																	●
森林整備計画											●						
水道事業経営戦略								●									
生活排水処理基本計画								●						●			
男女いきいき幸せプラン															●		
地域公共交通計画								●									
地域福祉計画・ 地域福祉活動計画	●				●	●	●										
地域防災計画									●								
地球温暖化対策実行計画														●			
地方創生に向けた 地域エネルギービジョン														●			
中期財政計画																	●
鳥獣被害防止計画											●						
定員管理計画																	●
D X推進計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
導入促進基本計画												●					
特定間伐等促進計画											●						
都市下水路ストック マネジメント計画								●									
土地利用計画構想								●									
トンネル長寿命化修繕計画								●									
農山漁村再生可能エネルギー法に 基づく基本計画											●			●			
農林業いきいきプラン											●						
分別収集計画														●			
舗装維持管理修繕計画								●									
林道施設長寿命化計画								●									
6次産業化推進戦略											●	●					

02 さつま町振興計画審議会条例

平成17年7月11日
条例第181号

(設置)

第1条 町長の諮問に応じ、さつま町振興計画に関し必要な事項を調査及び審議するためさつま町振興計画審議会(以下「審議会」という。)を置く。

(組織)

第2条 審議会は、委員20人以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから町長が任命する。

- (1) 町議会の議員
- (2) 町教育委員会の委員
- (3) 町農業委員会の委員
- (4) 前号に掲げるもののほか公共的団体の役員又は職員
- (5) 学識経験者

(委員の任期)

第3条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員の再任は、妨げない。

(会長及び副会長)

第4条 審議会に会長及び副会長を置き、委員の互選によりこれを定める。

2 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 審議会は、会長が招集する。

2 審議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。

3 会長は、会議の議長となる。

4 議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第6条 審議会の庶務は、総合政策課において処理する。

(委託)

第7条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、町長が別に定める。

附則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。

(さつま町報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正)

2 さつま町報酬及び費用弁償等に関する条例(平成17年さつま町条例第37号)の一部を次のように改正する。

[次のよう]略

附則(平成21年12月24日条例第25号)

この条例は、平成22年4月1日から施行する。

附則(平成25年12月25日条例第29号)

この条例は、平成26年4月1日から施行する。

附則(平成31年3月26日条例第5号)

この条例は、平成31年4月1日から施行する。

附則(令和5年12月21日条例第20号)

この条例は、令和6年4月1日から施行する。

03 諮問

さ総合第2330号
令和7年11月10日

さつま町総合振興計画審議会
会長 大園 良正 様

さつま町長 上野 俊市

諮 問 書

下記の事項について、さつま町振興計画審議会条例第1条の規定により、貴審議会に諮問いたします。

記

1 諮問事項

第3次さつま町総合振興計画の策定について

2 諮問趣旨

本町では、平成27年度に策定した「第2次さつま町総合振興計画」に基づき、「ひと・まち・自然 みんなで紡ぐ さつま町」を将来像に、活力ある地域づくりを推進してきたところです。

一方で、社会的な人口減少や少子高齢化が進む中、本町だけでなく、地方自治体を取り巻く環境は、様々な課題に直面しています。

また、世界的なデジタル化の浸透により、私たちの生活は大きく変化を遂げようとしており、多様な考え方や生活様式の変化など、行政サービスに求められるニーズも多様に変化しています。

こうした中、次代を生きる子供たちに本町にある地域資源をしっかりと受け継ぐため、将来に渡って持続可能な地域づくりを実現する新たな考えを取り込んだ計画が必要となっています。

つきましては、本町の最上位計画となる「第3次さつま町総合振興計画」の将来像としての基本構想と方向性を示す基本計画の策定にあたり、貴審議会のご意見を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和8年2月18日

さつま町長 上野 俊市 殿

さつま町振興計画審議会
会長 大園 良正

第3次さつま町総合振興計画の策定について（答申）

令和7年11月10日付けさ総合第2330号で諮問のあった第3次さつま町総合振興計画について、当審議会において慎重に審議を重ねた結果、適切であると判断したので、別紙の意見を付して、ここに答申します。

（別紙）

総合振興計画基本構想に関する事項

- ◆ 基本構想に掲げる理念が各分野の施策に着実に反映されるよう、分野横断的な連携や進行管理の在り方について検討されたい。
- ◆ まちの将来像について、町民一人ひとりが理解・共感できるよう、様々な機会・媒体を通じて共有を図られたい。

総合振興計画基本計画に関する事項

- ◆ 国の制度による3～5歳児の保育料無償に加え、町独自で0～2歳児の保育料を無償にすることで、町内の全ての子ども保育料を実質無償にしている点は、他自治体にはない大きな強みであり、子育て支援の充実を示す重要な施策である。子育ての取り組みについて情報発信をより一層強化し、移住・定住の促進につなげられたい。
- ◆ 地域資源や人材を生かした学びを通じ、地域と連携した教育活動の充実を図られたい。
- ◆ 地域ごとの特性や課題に応じた取り組みが進められるよう、行政による支援の在り方について検討されたい。
- ◆ 高齢者や支援を必要とする方が安心して生活できるよう、医療・介護・福祉の連携強化に努められたい。
- ◆ 年齢や国籍にかかわらず、誰もが必要な防災情報を正確かつ迅速に受け取れるよう、多様な情報伝達手段を確保されたい。
- ◆ 商工業分野をはじめとする産業施策において、女性や若い世代に加え、高齢者を含む多様な世代が、それぞれの経験や強みを生かして活躍できる環境づくりに努められたい。また、就労や社会参加への意欲を有する高齢者が、無理のない形で地域や産業に関わり続けられるよう、仕組みづくりや支援策を検討されたい。
- ◆ 事業者が将来にわたり経営を承継できるよう、関係機関と連携し、創業支援や相談体制の充実、経営に関する知識・技術の習得の支援を図られたい。
- ◆ 観光客のみならず、関係人口の創出・拡大を見据えた継続的な交流の仕組みづくりについて検討されたい。
- ◆ 地域産品のブランド化や付加価値向上を図るとともに、多様な販路開拓に向けた支援策について検討されたい。
- ◆ 本計画の推進にあたっては、町民や関係団体の意見を把握し、施策に反映させていくための参画の仕組みについて、引き続き検討されたい。

重点プロジェクトに関する事項

- ◆ 自然・歴史・文化といった地域資源を生かし、統一感のある観光コンテンツの創出やブランド化を進めるための具体的な手法について検討されたい。
- ◆ 若い世代や子育て世代が、就学・就労・結婚・子育てといった各段階において将来像を描くことができるよう、関係施策を連動させた取り組みの推進を検討されたい。
- ◆ 婚活支援や出会いの機会づくりについて、広域連携を含めた取り組みを継続するとともに、参加しやすさや事業効果の向上に向けた工夫を検討されたい。

05 さつま町振興計画審議会名簿

No	所属団体名称等	役職名	氏名
1	さつま町議会	総務厚生委員長	柏木 幸平
2	さつま町議会	文教経済委員長	橋之口 富雄
3	さつま町教育委員会	教育委員	白坂 和美
4	さつま町農業委員会	会長	池山 準一
5	北さつま農業協同組合	代表理事組合長	春田 和則
6	さつま町商工会	事務局長	高橋 由記子
7	薩摩郡医師会	副会長	益崎 隆雄
8	さつま町社会福祉協議会	会長	大園 良正
9	さつま町区公民館長連絡協議会	宮之城屋地区公民館長	春山 智
10	さつま町文化協会	会長	川内 優子
11	さつま町女性団体連絡協議会	会長	小倉 博美
12	さつま町観光特産品協会	事務局長	大迫 幹夫
13	ものづくり企業振興会	鹿児島ハイテク専務取締役	東條 弘二郎
14	鹿児島大学	准教授	崎野 剛
15	MBC開発株式会社	広告部営業課	大平 樹
16	北薩地域振興局	総務企画課長	八木 徹
17	さつま町校長会	会長	横峯 健
18	薩摩中央高校	校長	中須 康文
19	宮之城金融クラブ	南日本銀行宮之城支店長	川路 晋矢

※順不同、敬称略

06 策定経過

年度	期日	内容
令和5年度	令和6年1月26日(金)～2月29日(木)	町民アンケート調査(一般)
	令和6年1月26日(金)～2月29日(木)	町民アンケート調査(高校生)
令和6年度	令和6年11月30日(土)	第1回さつま未来よほう(町民ワークショップ)
	令和6年12月21日(土)	第2回さつま未来よほう(町民ワークショップ)
	令和7年1月18日(土)	第3回さつま未来よほう(町民ワークショップ)
	令和7年2月1日(土)	第4回さつま未来よほう(町民ワークショップ)
	令和7年2月15日(土)	第5回さつま未来よほう(町民ワークショップ)
令和7年度	令和7年5月27日(火)	第1回さつま未来よほう(高校生ワークショップ)
	令和7年6月3日(火)	第2回さつま未来よほう(高校生ワークショップ)
	令和7年6月10日(火)	第3回さつま未来よほう(高校生ワークショップ)
	令和7年6月20日(金)	第1回策定部会
	令和7年7月3日(木)	第1回策定ワーキング
	令和7年7月7日(月)	第2回策定部会(書面審議)
	令和7年7月14日(月)	第1回策定委員会
	令和7年7月24日(木)	第2回策定ワーキング
	令和7年8月21日(木)	第3回策定ワーキング
	令和7年9月3日(水)	第4回策定ワーキング
	令和7年9月18日(木)	第1回振興計画審議会
	令和7年10月6日(月)～9日(木)	庁内各課ヒアリング
	令和7年10月16日(木)	第3回策定部会
	令和7年10月30日(木)	第2回策定委員会
	令和7年11月10日(月)	第2回振興計画審議会
令和7年12月17日(水)～令和8年1月20日(火)	パブリックコメント	
令和8年2月9日(月)	第3回振興計画審議会	

第3次さつま町総合振興計画

発行年月：令和8年3月

編集・発行：さつま町 総合政策課

〒895-1803

鹿児島県薩摩郡さつま町宮之城屋地 1565 番地 2

TEL：0996-53-1111

FAX：0996-52-3514

E-mail：so-kikaku@satsuma-net.jp



